

問題・解答
用紙番号

28

の解答用紙に解答しなさい。

日 本 史

〈受験学部・学科〉

法学部、国際学部、経済学部、経営学部、現代社会学部、
農学部【文系科目型】(食農ビジネス学科)

問題は100点満点で作成しています。

I 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

仏教は6世紀前後に日本に伝えられてから、独自の展開を見せながら根付いた。記録に残っている伝来の年代については『上宮聖徳法王帝説』などを典拠とする538年説と、『 A 』の記載にもとづく552年説とがあるが、今は前者の説が有力であるという。仏教は大陸から直接もたらされたわけではなく、アの時、百済の聖明王から仏像や経典が送られたとされる。とはいえ、日本ではすんなりと仏教が受け入れられたわけではなく、崇仏派と排仏派の豪族による争いが起こった後、国家の方針として仏教を受容することとなった。604年に制定された法令の二条目に「篤く B を敬へ」と見えることから明らかである。

その後、律令国家の建設においても仏教は重視された。天武天皇によって大官大寺や薬師寺が造り始められ、豪族たちも競って寺院を建立し、仏教は急速に浸透していった。この時期に形成された文化を「白鳳文化」と呼ぶ。

奈良時代に入り、仏教はより一層、天皇からの崇敬を受け、国の施策に絡むようになる。これまで日本では正式に僧を認可することができなかったが、鑑真によって戒律が伝えられたことにより、日本でも受戒を行うことが可能となった。当初は東大寺に戒壇が設けられたが、後に遠方の受戒者のため、九州のイと東国の下野薬師寺にも戒壇が設けられた。また、中央の大寺院では教学研究が盛んに行われ、のちに南都六宗と呼ばれる学系が形成された。ウの僧良弁は唐や新羅の僧から学び、東大寺の建立に寄与した。また、政治に関わる僧も多く、入唐僧 C は帰国後、橘諸兄政権に参画し、大仏造営に尽力するなどしたが、諸兄が失脚する

と藤原仲麻呂によって に左遷された。

都が平安京に遷ると、新たに天台宗・真言宗といった密教が重視され、南都寺院の勢力は弱まっていくことになる。さらに鎌倉時代には新たに浄土宗、浄土真宗、時宗、臨済宗、曹洞宗、日蓮宗のいわゆる「鎌倉新仏教」が勃興し、日本の仏教はさらなる展開を見せてゆく。こうした動向を受けて南都六宗の寺院でも様々な改革が起こった。 の僧明恵は戒律の復興を提唱し、『』を著して浄土宗の教えを厳しく批判した。また、律宗の僧 は戒律の復興に努めるだけでなく、民衆の救済も積極的に行い、奈良に北山十八間戸を建ててハンセン病患者の救済にあたった。鎌倉新仏教の多くは、密教寺院や南都六宗の批判と朝廷や幕府からの圧力を受けたが、栄西は三宗兼学を説いて旧仏教側の批判をかわし、北条政子や源頼家の庇護を受け、頼家の援助で京に を建立した。

問1 空欄 ～ に入るもっとも適切な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- | | | | | |
|---|------------|------------|------------|------------|
| ア | (a) 敏達天皇 | (b) 用明天皇 | (c) 欽明天皇 | (d) 継体天皇 |
| イ | (a) 筑紫観世音寺 | (b) 筑後国分寺 | (c) 豊後国分寺 | (d) 豊前羅漢寺 |
| ウ | (a) 法相宗 | (b) 俱舍宗 | (c) 三論宗 | (d) 華嚴宗 |
| エ | (a) 立正治国論 | (b) 摧邪輪 | (c) 歎異抄 | (d) 慕帰絵詞 |
| オ | (a) 忍性（良観） | (b) 貞慶（解脱） | (c) 俊苧（我禅） | (d) 叡尊（思円） |
| カ | (a) 大徳寺 | (b) 天龍寺 | (c) 建仁寺 | (d) 妙心寺 |

問2 下線部①「白鳳文化」に関連する記述として、適当でないものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 高松塚古墳の壁画には男性・女性群像のほか、四神や星宿が描かれている。
- (b) 法隆寺金堂の釈迦三尊像は力強く厳かな表情を持つ7世紀初頭の作品と伝えられている。
- (c) 法隆寺金堂の壁画には釈迦・阿弥陀・弥勒・薬師の四浄土が描かれ、インドのムンバイ近郊のアジャンター壁画に類似するという説がある。
- (d) 薬師寺金堂の薬師三尊像は柔らかいながらも写実的で、威厳に富む表情を持ち、造立の時期は7世紀末と8世紀初頭の両説がある。

問3 下線部②「浄土宗」の教えを示す史料として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 大宋^{だいそう}ノ人、多ク得道^{とくどう}スルコト、皆坐禅^{ざぜん}ノ力ナリ。一文不通^{いちもん}ニテ、無才愚鈍^{むさいぐどん}ノ人モ、坐禅^{ざぜん}ヲ専ラニスレバ、多年ノ久学^{きうがく}聰明^{そうめい}ノ人ニモ勝^{すぐ}レテ出来^{しゅつたい}スル。然バ、学人^{がくじん}祇管^{しかん}打坐^{だざ}シテ他ヲ管ズルコトナカレ。仏祖^{ぶつそ}ノ道ハ只^{ただ}坐禅也。他事^{たじ}ニ順ズベカラズ。
- (b) 自力^{じりき}作善^{さぜん}の人は、ひとへに他力をたのむこゝろ^(欠)かけたるあひだ、弥陀^{みだ}の本願^{ほんがん}にあらず。しかれども、自力のこゝろをひるがへして、他力をたのみたてまつれば、真実^{ほんじつ}報土^{ほうど}の往生をとぐるなり。
- (c) 念仏^{ねんぶつ}ヲ信ゼン人ハ、たとひ一代ノ法^{よく}ヲ能々^{よくよく}学ストモ、一文不知^(鈍)ノ愚^(鈍)とんの身ニナシテ、尼入道^(知)ノ無^(知)ちノともがらニ同^{おなじ}シテ、ちしやノふるまいヲせずして、只一^(向)かうに念仏^(向)すべし。
- (d) 汝^{なんぢ}、早く信仰^{しんしん}の寸心^{すんしん}を改めて、速^{すみ}かに実乗^{じつじょう}の一善^{いちぜん}に帰^{かへ}せよ。然れば則ち三界^{さんがい}は皆仏国^{ぶつこく}なり、仏国^{ぶつこく}其れ衰^{おとろ}へんや。十方^{じふぱふ}は悉^{ことごと}く宝土^{ばうど}なり、宝土^{ばうど}何ぞ壊^{やぶ}れんや。国に衰微^{さうゐ}なく土に破壊^{はくわい}なくんば、身は是れ安全^{ぜんじやう}にして、心は是れ禅定^{ぜんじやう}ならん。

Ⅱ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

- (1) 江戸時代の日本における教育水準を規定したのが、藩校、郷校、私塾、寺子屋等の教育機関である。藩校は、藩学とも言い、文字通り藩が運営する教育機関で、藩士の教育を主たる目的として城下に開設された。例えば、萩藩では1719（享保4）年に毛利吉元の命により明倫館が設立され、福岡藩では1784（天明4）年に黒田斉隆の命により A が設立されている。

藩校以外に様々な教育機関が設立されたのも江戸時代の特徴である。郷校の一つである懷徳堂は、町人の共同出資で設置され、第4代学主の B は松平定信の諮問も受けた。懷徳堂からは『夢の代』を執筆した山片蟠桃や、『出定後語』を著した C ら既成概念にとらわれない人材が出ている。私塾では、古くは1641（寛永18）年に熊沢蕃山が花畠教場を、1662（寛文2）年に伊藤仁斎が古義堂を設立している。蘭学への制限が緩められてからは1824（文政7）年にシーボルトが鳴滝塾を、1838（天保9）年には D が適々斎塾を設立している。また、庶民の教育機関として寺子屋が数多く開かれ、『商売往来』や『 E 』などをテキストに用いて庶民の教育にあたった。

- (2) 第8代将軍徳川吉宗は将軍就任後、徳川綱吉以来続いていた側用人を採用することはなかった。また、1723（享保8）年には足高の制を実施し、役職に応じて、大番頭 F 石、大目付・町奉行・勘定奉行 G 石といったように役高を決め、それ以下の禄高のものが就任する場合は在職期間中に限り、不足の役料が補われた。1722（享保7）年から1730（享保15）年にかけては H が実施された。これは大名から石高1万石につき100石を上納させるもので、年18万7000石に達したという。また、甘藷の栽培・普及には、儒学者・蘭学者の I が尽力した。I は儒者の伊藤東涯に学んだ後、吉宗の命によってオランダ語を学び、『和蘭文字略考』、『和蘭文訳』といった書物も著している。

問1 空欄 A ～ C に入るもっとも適当な語句を、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- | | | | | |
|---|----------|----------|----------|----------|
| ア | (a) 修猷館 | (b) 弘道館 | (c) 時習館 | (d) 興讓館 |
| イ | (a) 中江藤樹 | (b) 中井竹山 | (c) 萩生徂徠 | (d) 広瀬淡窓 |
| ウ | (a) 職工事情 | (b) 雪中梅 | (c) 女大学 | (d) 経国美談 |
| エ | (a) 2000 | (b) 3000 | (c) 4000 | (d) 5000 |
| オ | (a) 2000 | (b) 3000 | (c) 4000 | (d) 5000 |
| カ | (a) 野呂元丈 | (b) 稲村三伯 | (c) 大槻玄沢 | (d) 青木昆陽 |

問2 下線部①に関連して、懷徳堂はどの地域の町人の共同出資で設立されたのか、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 長崎 (b) 江戸 (c) 大坂 (d) 京都

問3 下線部②「第8代将軍徳川吉宗」の時代に起きた出来事として、適当でないものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 石田梅岩が京都の自宅で心学の講義を始めた。
(b) 山脇東洋らが京都で刑死人を解剖し、『蔵志』を著した。
(c) 近松門左衛門の『心中天網島』が大坂竹本座で初演した。
(d) 荷田春満が『創学校啓』を著して将軍に献上した。

Ⅲ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

明治維新後の新政府は、相次いで近隣諸国に国交樹立を求めた。まず、中華帝国の清朝と A を締結した。その後、琉球王国に対しては、^①1872(明治5)年に日本政府直属の B を設置し、その統治責任者に琉球国王の ア を据えた。しかし、清朝は琉球王国に対する宗主権を主張し、日本の措置に強く反対した。

他方、朝鮮に対しても新政府は外交関係を求めたが、当時の朝鮮は鎖国政策をとっていたため、日本政府との外交交渉に応じようとしなかった。こうした朝鮮の態度に不満をもった ^②西郷隆盛 と イ らは征韓論を唱え、武力行使により朝鮮の鎖国政策を改めさせようと画策した。しかし、岩倉使節団の洋行から帰国し、日本国内の統治体制の強化を優先する ^③大久保利通 や ウ らの反対にあい、征韓論は頓挫し、 イ ら征韓派は新政府から下野することになった。 イ は下野後、政社を結成して議会の設立に尽力した。その後、1875(明治8)年に発生した エ 事件を契機に日本政府は朝鮮と条約を締結し、朝鮮に鎖国政策を放棄させることに成功した。

ロシア帝国との間では C 帰属問題が江戸幕府以来の懸案事項となっていた。日本は北方については ^④北海道の開拓を優先したいことから、1875(明治8)年にロシアとの間で C ・千島交換条約を結び、ロシアとの外交的摩擦を回避した。

問1 空欄 ア ～ エ に入る語句としてもっとも適当なものを、下の(a)～(d)からそれぞれ一つ選べ。

- | | | | | |
|---|-----------|----------|----------|-----------|
| ア | (a) 尚豊 | (b) 尚巴志 | (c) 尚寧 | (d) 尚泰 |
| イ | (a) 大隈重信 | (b) 板垣退助 | (c) 岩倉具視 | (d) 板垣征四郎 |
| ウ | (a) 後藤象二郎 | (b) 江藤新平 | (c) 木戸孝允 | (d) 副島種臣 |
| エ | (a) 壱岐島 | (b) 江華島 | (c) 対馬 | (d) 竹島 |

問2 下線部①「1872(明治5)年」に起きた出来事に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 新政府は近代的な教育制度を整備する一環として、文部省を設置した。
- (b) 洋学が盛んになり、西周や森有礼らが明六社を結成し、近代思想の普及につとめた。
- (c) 新政府は国内産業の振興と発展をはかるため、内務省を設置した。
- (d) 新政府は西洋諸国にならい、暦法を改め、太陽暦を採用した。

問3 下線部②「西郷隆盛」に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 西郷は不平士族の期待を一身に集めて佐賀で挙兵したが、新政府により鎮圧された。
- (b) 西郷は四国艦隊に敗れた経験から、フランスに接近する開明政策に転じた。
- (c) 西郷は倒幕時の功績が評価され、新政府に参議として参画した。
- (d) 新政府軍の西郷は江戸城総攻撃を目前に、徳川慶喜と直接会談をして、江戸城を無血開城させることに成功した。

問4 下線部③「大久保利通」に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 明治6年の政変後、大久保は新政府を主導する実力者となり、太政大臣に就任し新政府を主導した。
- (b) 大久保は警察行政を所管する内務省の初代内務卿に就任したのち、東京に設置された警視庁の最高責任者である大警視も兼任した。
- (c) 自由民権運動を鎮静化するため、大久保は在野の有力者である三条実美と大阪で会談し、国会を開設する方針を決定した。
- (d) 西郷隆盛の死後ほどなくして、大久保は現在の東京都千代田区紀尾井町で大久保の暗殺を謀る不平士族らに斬りつけられて死亡した。

問5 下線部④「北海道」に関する記述として、もっとも適当なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 明治政府は1869（明治2）年にロシアに対する備えとして蝦夷地に松前藩を置いた。
- (b) アメリカ式の大農場制度や畜産技術を導入するため、1876（明治9）年にクラークを招いて北海道帝国大学（のちの北海道大学）を設立した。
- (c) 1886（明治19）年に函館県、札幌県および根室県を廃止して北海道庁を設置した。
- (d) 現在も効力を有している北海道旧土人保護法は、北海道の先住民であるアイヌの伝統文化や生活様式を保護することを目的としている。

Ⅳ 次の文章を読んで、空欄 A ～ C に適当な語句を漢字で入れ、下の問いに答えよ。(25点)

A：今度のゼミ旅行では大阪府の堺市を訪問します。図1は現在の堺市堺区にある史跡や観光地の位置を地図に描き表したものです。Bさんはどこに行ってみたいですか。

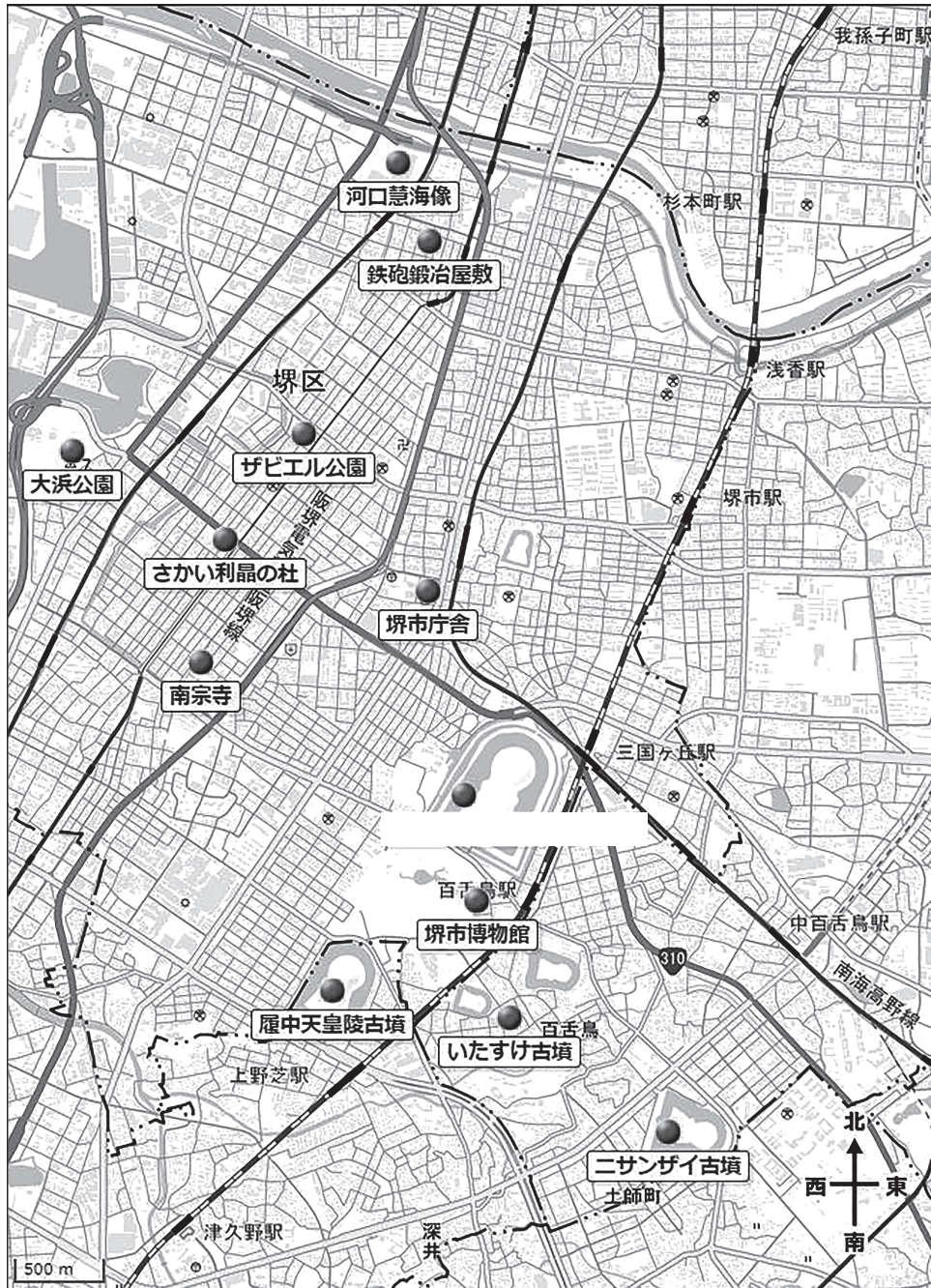


図1：堺市堺区の史跡・観光地（地理院地図をもとに作製）

B：面白そうな場所がたくさんあって悩んでしまいます。それにしても、堺市にはたくさんの古墳がありますね。

A：そうですね。堺市と隣接する羽曳野市・藤井寺市に連なる百舌鳥・古市古墳群が2019年7月にユネスコの世界文化遺産に登録されました。堺では古墳時代中期に造営された A 古墳をはじめ、大規模な前方後円墳がいくつも見られます。国内の大規模な前方後円墳には、ア などがありますが、A 古墳は世界的にも最大規模の墳墓であり、埴輪や須恵器の甕のほか、前方部の竪穴式の石室からは、石棺のほか、刀剣、甲冑、ガラスの壺や皿など、多数の副葬品が出土しています。

B：今度ぜひ行ってみたいですね。ところで、堺市庁舎からみて北西方面にもたくさんの観光地がありますね。

A：そこは中世に建設された環濠都市のエリアですね。堺の商人たちは、中国の寧波、ルソンの イ など ^② アジアや世界の諸地域との交易 を盛んに行っており、堺は「東洋のベニス」とも称されました。図中のザビエル公園は1949年に建設されたそうですが、ザビエルの堺来航400年を記念して付けられた名称だそうです。イエズス会宣教師も堺を訪れていたのです。ちなみに、ザビエル以降に日本を訪れたイエズス会宣教師には、有名な『日本史』を執筆した ウ などもあります。

B：なるほど。堺は商業や交易によって繁栄したのですね。

A：そのとおりです。高校の日本史の授業で習ったと思いますが、戦国時代には領国経済の振興を目指す戦国大名の政策もあり、全国の市場や町が飛躍的に発展しました。一方、堺の場合は、富裕な商工業者たちが B という自治組織を作って市政を運営し、^③ 自治都市 を作り上げていったのです。堺では、大小さまざまな商人たちの屋敷が軒を連ね、経済的・文化的に繁栄しました。また、製造業も盛んであり、鉄砲のほか、刀や包丁などの刃物も造られていたと聞きます。ちなみに、図の北部にある鉄砲鍛冶屋敷は江戸時代前期の建物で市の有形文化財に指定されています。

B：ザビエル公園から南西方向に少し歩いたところに、C の屋敷跡があるそうですね。

A：はい。自治都市として繁栄した堺の文化を支えた豪商の一人です。彼は茶の湯の儀礼を定め、茶道を確立しました。彼が作り上げた茶の湯は、豊臣秀吉や他の大名の保護を受けて大いに流行し、茶室・茶器・庭園のほか花道や香道も発達をみしました。江戸幕府の禁教令により国外へ追放されたキリシタン大名の エ は C の弟子の一人で茶の名手でした。

B：自治都市としての堺はいつまで存続したのでしょうか。

A：織豊政権期は一つの転換期となりました。まず織田信長は、楽市・楽座を設けて商人の繁栄を支えた一方、堺を武力で屈服させて直轄領とし、豪商たちを利用して畿内の経済力を味方に付けました。引き続き、豊臣秀吉も、天下を統一すると、自治都市の特権を無くして大坂

城下町の繁栄を図るようになります。堺の豪商たちは、武具や兵糧、資材の調達や輸送を担うこととなり、巨大な利益が保証されました。その後、江戸幕府が成立すると堺は 幕府の直轄地^④とされたのです。

B：さまざまな史跡が残る町ですね。ゼミ旅行が楽しみになってきました！

問1 空欄 ア ～ エ に入る語句としてもっとも適当なものを、下の(a)～(d)から選べ。

- | | | | | |
|---|-------------|-----------|--------------|----------|
| ア | (a) キトラ古墳 | (b) 高松塚古墳 | (c) 藤ノ木古墳 | (d) 箸墓古墳 |
| イ | (a) マニラ | (b) アユタヤ | (c) バンデン | (d) ホイアン |
| ウ | (a) ヴァリニャーニ | | (b) ルイス・ソテロ | |
| | (c) シドッチ | | (d) ルイス・フロイス | |
| エ | (a) 高山右近 | (b) 黒田如水 | (c) 古田織部 | (d) 細川三斎 |

問2 下線部①「須恵器」に関する記述として、適当でないものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 摂氏1000度以上の高温で焼かれたものを指す。
- (b) ろくろを使用し、のぼり窯で焼成する。
- (c) 6世紀後半以降に大陸から日本に伝来した。
- (d) 平安時代まで製作されたが、その後は作られなくなった。

問3 下線部②「アジアや世界の諸地域との交易」に関連する記述として、適当でないものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 足利義満は明に使者を派遣し、皇帝から日本国王の称号を得たことで朝貢貿易が可能となった。
- (b) 応仁の乱の後、勘合の管理権をめぐる戦いが中国で起き、対馬の宗氏が勝利して貿易を独占することとなった。
- (c) 15世紀には博多商人が大内氏から勘合を請け負って貿易を行うこととなった。
- (d) 16世紀半ばには中国南部で武装した集団が密貿易を行ったが、豊臣秀吉が出した海賊取締令によって衰退した。

問4 下線部③「自治都市」に関連して、図2の中からこの時代の自治都市の位置として、もっとも適当な組み合わせを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| (a) アとウ | (b) アとエ | (c) イとウ | (d) イとエ |
|---------|---------|---------|---------|



図 2

問 5 下線部④「幕府の直轄地」に関する記述として、もっとも適切なものを、下の(a)～(d)から一つ選べ。

- (a) 幕府は東蝦夷地直轄に伴い蝦夷奉行を置き、まもなく松前奉行と改称し、後に箱館奉行に統合した。
- (b) 佐渡や石見大森などの鉱山は幕府の重要な収入源となり、奉行に命じて諸藩と共同して開発を行った。
- (c) 1637（寛永14）年に島原・天草で起きたキリシタンの反乱をきっかけに長崎奉行が置かれた。
- (d) おおよそ10万石以上の広域地域を担当する代官として、郡代が関東・飛騨・美濃・西国筋に置かれた。